

議会だより



6 決算集中審査 注目したのはココ!

- 2 29年度 決算審査
- 10 一般質問 町への提言!
- 20 先進地の取り組みを視察
- 22 商工会との懇談会
- 23 議場コンサート開催のお知らせ

軽井沢

KARUIZAWA



軽井沢町議会 🔍 検索

表紙：読者の方からの応募写真です
(表紙のことばは23ページ)

29年度 決算審査

歳入総額 **237億 665万円** を認定
 歳出総額 **223億 6426万円**

決算審査には、予算を適正に執行したのか、事業の成果は確実に上がっているか、改善すべきことはないか等の視点から、住民に代わって行政効果を評価する重要な役割があります。
 予算決算常任委員会では、9月12日～14日と18日の4日間にわたり、町側に説明を求め、税金がどう使われたかを審査しました。

総合政策課

委託料

情報推進費の委託料で不用額が多い理由は、

年度末にOAソフトの修正作業が生ずることがあり、ある程度の金額を残している。

ドローン導入

ドローンを購入後どのように利用しているのか。

町勢要覧・観光パンフレットへの写真を撮影した。

長期振興計画

後期基本計画策定に際し、高校生とのワークショップによる意見・提案聴取を行った結果、具体的にどのようなように反映させたか。
 具体的に反映させた箇所はなかった。

多世代同居支援

希望者には、満額補助できているのか。

申請され該当要件に合っている場合は、満額支給されている。

事業の成果は

2世帯が新たに住宅を取得し転入され、4世帯がこの補助制度によって多世代となった。

体育協会補助

体育協会の加盟競技団体への補助金だけでスポーツの普及振興が図られたと考えるか。

協会の中身や体制を見直していかなければならないが、スポーツの促進は図られていると考える。

総務課

大槌町への小中学生派遣事業の報告会を

住民に周知できないか。

委託先の社会福祉協議会及び教育委員会と検討したい。

税務課

固定資産税の前納報奨金で、「納税意欲の高揚が図られた」とあるが具体的にどういうことか。

固定資産税及び都市計画税総額の毎年60%前後が第1期納期に納められている。

保健福祉課

グループホーム

県費を活用した施設整備事業の内容は。

「グループホーム旧軽井沢」の認可定員は9名だが、現行が6床のため3床の増床及び施設の改修を実施した。

各会計の決算状況

	歳入	歳出	差引残額	
一般会計	145億 7695万円	136億 7376万円	9億 319万円	
特別会計	国民健康保険事業勘定	32億 9775万円	32億 6110万円	3665万円
	駐車場	1億 4884万円	1億 3723万円	1161万円
	公共下水道事業	7億 6219万円	7億 1381万円	4838万円
	農業集落排水事業	6106万円	5910万円	196万円
	介護保険	15億 3108万円	14億 3712万円	9396万円
	訪問看護事業	5097万円	2324万円	2773万円
	後期高齢者医療	2億 9658万円	2億 8755万円	903万円
小計	207億 2542万円	195億 9291万円	11億 3251万円	
企業会計（収益的収支：税抜）				
水道事業	6億 6462万円	4億 8513万円	1億 7949万円	
病院事業	23億 1661万円	22億 8622万円	3039万円	
合計	237億 665万円	223億 6426万円	13億 4239万円	

※表中の金額は、原則として万円単位未満を四捨五入としましたが、端数調整の都合上これによらないものもあります

がん検診

受診者が前年比で1割少ないが原因は。

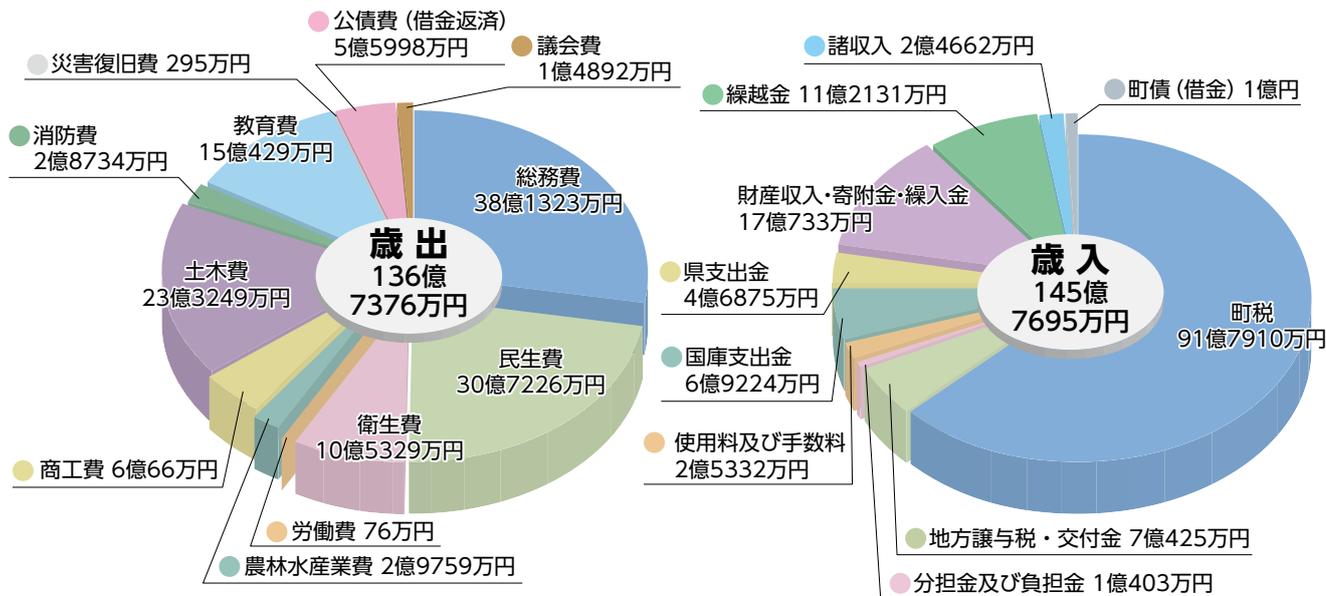
定期的な受診者が高齢となり医療機関を受診していること及び子育て世代の忙しい年代においては関心が低いことと考える。

住民課

国保加入者で軽井沢病院を受診している割合は。

全レセプトに対する比率で18・3%。

一般会計決算内訳



環境課

有害鳥獣対策

問 ハクビシンについて、捕獲したものを遠くにもって行き、放しているというが、どのように処置をしているのか。

答 委託事業で捕獲したハクビシンは、炭酸ガスにより駆除・解剖し生体等を調査後処分している。その他についても殺処分し放してはいない。

問 廃屋もハクビシン等の住みかになっていいると思うが把握しているか。

答 把握しており広報等を通じて廃屋や別荘の管理をしっかりしていただくよう注意喚起している。

ごみ対策

問 じん芥処理場に、指定袋に入れないゴミを搬入する者がいるので処理場での指定袋を

販売したらどうか、と質問したがどうなったか。

答 検討したが、じん芥処理場での販売はできない。指定袋に入れて搬入してもらうよう、しっかり指導していきたい。

問 資源物処理量が年々減っている。売却額は増えているが、今後の見通しは。

答 資源物の量は年々減っている。昨年は鉄類の単価が上がったため売り払い額が増加した。最近、近隣市の大型スーパーに持っていく例があり、今後とも減少すると思われる。

地域整備課

問 建築確認申請の状況は件数だけが、延床面積についての把握はしているのか。

答 建築確認申請の統計は件数だけでなく、延床面積の集計はして

観光経済課

インバウンド推進

問 海外誘客宣伝用ホームページの英語・フランス語へのアクセ数は。

答 1万4千件。

問 インバウンド推進に向けた海外誘客宣伝事業の効果は。

答 観光協会で十数年ほど前よりセールスコールを続けてきており、香港・台湾を集中的に行ってきた。現在、軽井沢に来る外国人では一番多い国が台湾、次いで香港となっており、年々増加している。

駐車場事業

問 観光客数は増えているが、町営駐車場の利用台数が前年より減少している。このような状況をどのように捉えているか。

答 交通量調査ではマイカーでの入り込みが

微減しているが、JR等鉄道の利用が増えレンタカーを利用する人が増えていると考える。

木材資源の有効活用

問 貯木場への枝等の搬入は、現在は軽トラック一台までで、業者の搬入は受け入れていないが、今後の運営予定は。

答 業者の搬入は考えていない。なお、平成32年度より指定管理者制度の導入を考えており、来年6月に条例改正をしたい。

問 貯木場へチップをもらいに行ったが、泥等が混じっていて使えないとの苦情があるが

答 昨年度は堆積した古いチップから搬出したため、チップが土に化けてしまい苦情があった。したがって矢ヶ崎公園等公共施設に搬出するため、予算を補正し、一度搬出処理を行った。今後は新し

いチップが配られるものと考えている。

上下水道課

漏水対策

問 老朽管の布設替えを何m実施したのか。

答 古宿で174m、国道146号で150m。

問 老朽管の布設替えにより、有収率が2.3%上がったのか。

答 布設替えもあるが、その他漏水箇所を早めに直していったことも要因となっている。

受益者負担金

問 公共下水道受益者負担金の前納報奨金の率が25年近く見直されていない。時代に合った率に下げるときは。

答 銀行金利の動き等を考慮し、率の見直しを前提に検討していく。

こども教育課

保育士

問 西保育園は定員を

超えているが、各クラスの保育士の人数は。

答 3歳未満児42名に保育士14名、年少32名に保育士2名、年中29名に保育士2名、年長37名に保育士3名である。

中学校「心の教室」

問 相談件数とその内容は。また、相談内容等のデータ化は。

答 生徒154名、保

護者7名、教職員11名から、延べ190件の相談があり件数・内容ともデータ化している。

生徒からの相談内容は対人関係や先生との関わり方、教職員からは生徒への接し方、保護者からの難題の投げかけによる相談があった。

選手激励金

問 国際大会などへ出場する機会も増えているが、各種大会への出場選手激励金を増額するなどの協議はあったか。

答 金額に関しての要望は聞いていない。しかし、激励金の支給基準については見直していきたい。

生涯学習課

姉妹都市交流

問 中学から毎年10名をウィスラー市に派遣しているが、何名の応募があったのか。また、選考方法は。

答 昨年度は12名の応募があり、教員と生涯学習課の職員が作文と面接で選考した。

問 交換体験学習において、受け入れへの不安から参加をためらう家庭があるが。

答 今後、より多くの生徒の派遣を、との思いからホームステイを受け入れた家庭の経験談を発信し、不安を解

消している。

文化財

問 ブループラーク事業の具体的な効果及び成果は。

答 歴史的建造物を残していくことが大切であり所有者が改めて認識した。また、小学生の自由研究の題材、住民の方々が建造物について学習している。

問 文化施設の入館者数や収益に関しての分析するべきではないか。

答 維持管理費に見合う収益を上げることは難しいが、魅力的な施設にするための努力は必要と考える。

問 町指定文化財である「長倉の牧」の保存方法に関して現状を詳細に記載するべきでは。

答 立ち入り禁止看板の設置や文化財審議委員会での保全に関して協議している。なお、今後現状を記載したい。

軽井沢病院

問 整形外科患者が入院・外来ともに減少しているが、そこに内科の医師不足もなんらかの影響を及ぼしているのか。

答 減少の要因は整形外科医師が3名から2名に減ったことによるが、術後のケアの点で内科医師の不足も患者減に影響があったと考えている。

問 当初予算に比べて補正予算で大きく減額したが、その理由は。

答 整形外科医師が1名減ったこと及び眼科医師が交代したことで手術件数が減ったことと考える。

問 院内保育の成果は。

答 定員8名に対し8名が利用している現状から初期の目的は達成している。



これからも充実の保育体制をめざして

町民の皆さんに
聞いてみました

こんなところに使われました

雲場池の整備工事



2億1080万円

悪臭も消え池の周りを散策する人の数が多くなりました。(80代 男性)

多世代同居支援補助



1840万円

担当課職員の丁寧な対応に感謝。町内業者に請け負ってもらうことで補助を受ける側も業者も嬉しい制度。もう少し補助対象が広がると嬉しいです。制度を知らない方が多いのもっと町民に知らせてほしいです。(40代 女性)

平昌オリンピック 出場団体応援事業



360万円

オリンピック入賞を果たした「SC 軽井沢」は私達の誇りです。全国ファンも増え、オリンピックとして益々の活躍、そして後継者育成にも期待してます！(50代 女性)

信州パーキングパーミット 路面標識・看板設置



910万円

子どもの送り迎えで風越総合体育館へ行ってこの「優先駐車場」のことを知りました。お腹が大きくなると足元も見づらくバランスも悪くなるのでこのような制度は助かります。妊娠中の友人にも伝えます。(20代 女性)

防災行政無線デジタル化工事

(小浅間/白糸の滝/峠町/
三ツ石/追分/西地区児童館/
消防団4部・10部/
ニュータウン)



9720万円

音質が少しクリアになった気もしますが、聞こえ方は以前とそれほど変わりませんね。(60代 男性)

ライブカメラ設置工事

(農協通り)



690万円

渋滞しているかどうかをチェックしたいときに利用していて便利です。(40代 男性)

注目したのはココ！

今回の決算審査では、昨年から続く取り組みとして、事業評価を新たな形式で実施しました。事業評価と次年度予算編成の連動をより実効的なものとするため、議員がそれぞれの問題意識に基づいて町の事業を取り上げ、どんな成果が見られたかという視点で集中的に町側に質疑。それを基に委員全員で評価し、議会からの意見書としてまとめました。

人事給与事務事業

議会評価 計画維持

【意見】

住民の行政に対する要望や期待は質・量ともに高まっている。複雑多様化かつ高度化する行政需要に的確に添えていくためには、職員一人ひとりの能力を伸ばしていくことが不可欠であり、職員研修の重要性が従来に増して大きくなっている。そこでより一層研修内容の強化・充実、職員の能力開発、育成に努める必要があると考

都市デザイン計画 推進事業

議会評価 改善



基本会議

基本会議を中心に住民参画の仕掛けづくりを

【意見】

事業目的である「住民主体の活動」が活発だった、とは言い難く、その達成度が十分でなかったことは、行政側の評価によっても明らかとなった。その反省をふまえ、今年度は地域へ出ていく、という取り組みについては、見守っていききたい。改善すべき課題として、①活発な住民活動につなげるために、風土フォーラム、基本会

議の役割を今一度再確認し、どのような仕組みを作ればよいのかを考える②立ち寄りやすい開かれた窓口はどこに、どのように、設置したらよいのかを考える③エリアごとにまちづくりを語ってもらう工夫、などが挙げられる。

さわやか軽井沢 交流会事業

議会評価 改善

【意見】

「さわやか軽井沢交流会」の目的である「別荘所有者と町民が親



さらなる交流を

住民目線で29年度事業を評価 評価対象事業を集中審査

密な関係を築いていく機会を提供する」という事業内容は極めて重要であり必要性もあると考へる。しかしながら、例年通りの開催内容では交流を促し親睦を深める会になっておらず、事業効果と成果に疑問を感じることから事業内容の検証と改善を求める。

交通対策事業

議会評価 計画維持

【意見】

超高齢化社会を迎え運転免許証自主返納が進み、ますます交通弱者の増加が懸念される中、住民の足としての公共交通の役割はますます重要となってきた。地域公共交通会議での要望や、「外出支援」としての新たな交通手段等も考へられている中、循環バス廃止路線や、バス路線・バス停から離れているなどの交通弱者となってしまう住民への対応のためにもこの事業のより一層の充実を求める。

6次産業化

推進事業

議会評価 計画維持

【意見】

直売所部門の主力商品であるシタス・キャベツの売り上げは順調で都市部市場での評価も非常に高い。またグリーンボール、イチゴムース、トウモロコシプリン等少量多品目の農産物を利用した加工品の開発も報告され、農業振興や6次産業化の推進の面では一定の



6次産業化の中核としての発地市庭

達成度が認められる。しかし、兼業農家自身が加工品の開発、パッケージング、販売まで行い、指定管理者や行政がそれを支援するという流れまでは至っておらず、今後さらに多様な関係者を巻き込んだビジネスモデルの構築、あるいはヒット商品の開発が望まれる。また施設の設定目的の一つである、商工業との連携はまだ不十分と言ってよく、特に軽井沢ブランドの認定商品や地元事業者の製品の売り場確保と連携には改善の余地が見られる。

冬期野菜栽培実験委託では安定した収穫データが得られていないようだが、さらに研究を重ね、冬の多彩な品揃えと就業の安定化につとめられたい。

【メモ】POSシステムについては190人という会員の活用が見られるが、そこで蓄積された売上傾向や動向のデータを今後の生産や商品開発にフィードバックする積極的な活かし方が望まれる。

一口メモ

【POS システム】とは…商品の販売情報の管理システムです。商品を買った時点で品名・金額等の情報がパソコンに送られるので、それらを基にした販売戦略が立てられます。

観光施設整備事業

議会評価 計画維持

【意見】

2億4千万円という多額の浚渫（しゅんせつ）工事をした雲場池だが、工事終了後多くの藻が発生し、住民、観光客から残念だとの声が寄せられた。当初の目的である悪臭は消えたものの、もともと藻が存在しており、湧水によるミネラルが豊富で栄養塩類も多いことや浄化作用のある生態系が戻りつつあることもあり、このまま生態系を見守ることとした。しかし、依然として藻は沈殿しており気温上昇に伴い繁殖する可能性があることから、住民、観光客から「せつかくの景勝地が台無し」と言われることがないよう、今後も担当課で計画的に維持、監視を続け、素早い対処を求める。

道路維持管理事業

議会評価 拡充

【意見】

町道の舗装補修事業については、平成27、28年の決算審査意見書の中でも議会の一致した意見として拡大拡充を求めている。

今回が三度目の要望となるが、議会の意見を真摯に受け止め、当該事業経費が来年度予算に反映されることを、改めて強く求める。

放課後子ども総合

プラン推進事業

議会評価 計画維持

【意見】

この事業の目的は達成されている。町は国が求める以上の支援を行って、宿題をしてから遊ぶという習慣を根付かせており、保護者からも評価されている。

今後はワークライフバランスを考慮し、保護者の積極的な関与を促しながら計画的に維持されたい。



審査結果

議案第64号、認定第1号及び認定第2号を慎重に審査した結果、議案第64号の利益の処分について原案を可決し、決算認定についても歳入歳出とも正確かつ議決した予算どおり執行されているので、原案のとおり認定すべきものとした。

なお、本委員会では決算審査にあたって、特に時間をかけて審査をする必要があると判断した特定事業（8事務事業）について集中審査を行い、その結果を議会の意見・要望として別途町長に提出している。

議会って どんなところ？

議会Q&A

とかくわかりづらく、とっつきにくいイメージがある議会ですが、このコーナーでは議会の基本的なしくみをやさしくわかりやすく解説しながら、皆さまの疑問にお答えしていきたいと思ひます。

Q1

決算審査とは なんですか？

A 町（行政）は年度が始まる前に「予算」を組み立てますが、それにしたがって事業を実行に移したあと、収入と支出の結果を確認するのが「決算」にあたります。

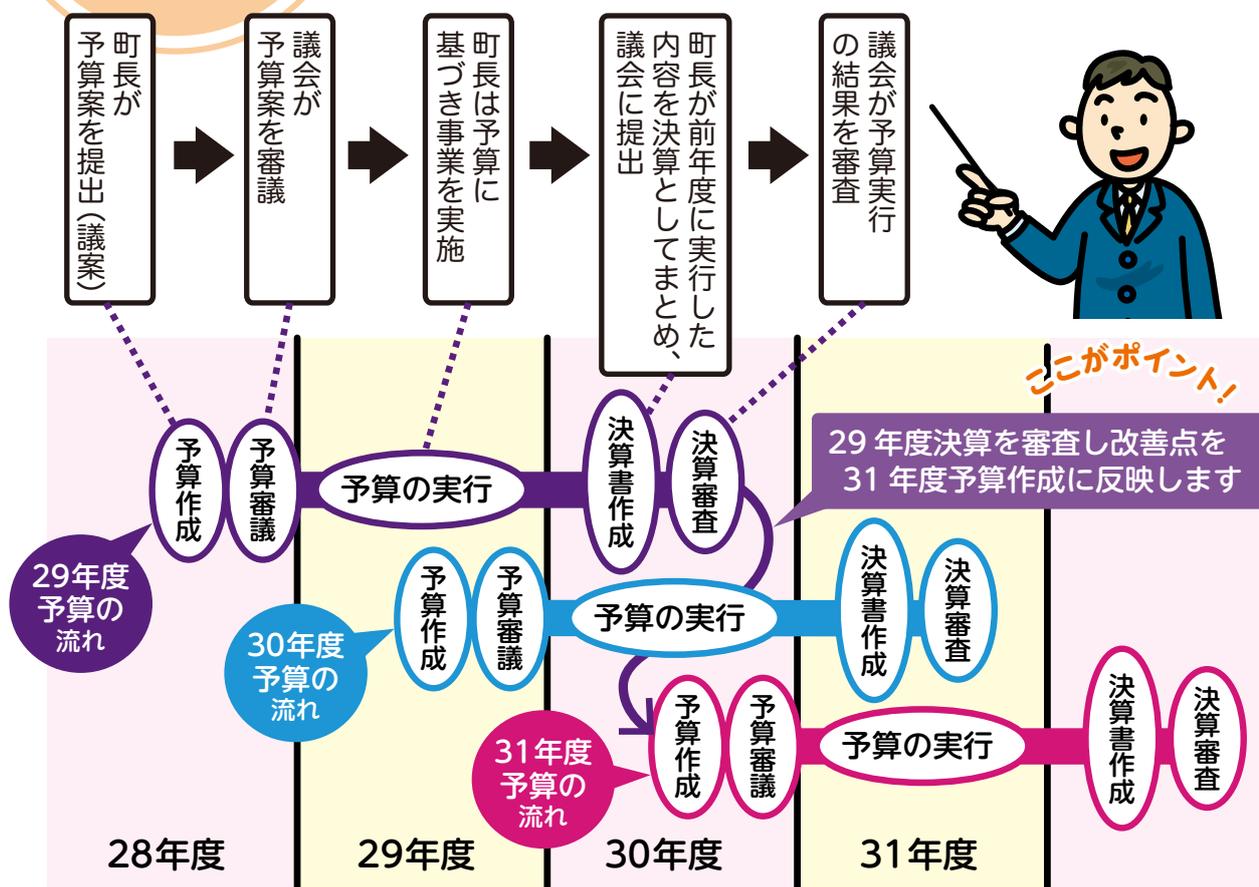
それとともに、お金をかけただけの効果があったのか、じっさいに住民の暮らしは向上したのか、住民の目線でいろいろな角度から調べ確かめるのが決算審査です。

また限りあるお金を有効に使うためには、審査をして終わりではなく、その後の予算の組み方に生かしていく必要もあります。

Q2

審査の流れは どのよう になりますか？

A 下のように各年度の予算案の作成・実行・決算が一つの流れの中にあります、少しずつ問題点を改善しながら繰り返されていきます。



一般質問

町への提言!!



ふれあい祭会場にて「追分節保存会の皆さん」

1日目 9月3日

一般質問

遠山 隆雄 (11 ページ)

- 町営駐車場回数券の販売方法の変更理由は
- 固定資産評価替え時の1期納期は

利根川 泰三 (12 ページ)

- 資格を有する保育士の賃金が安すぎないか
- 健康保険証は適正に使用されているか

寺田 和佳子 (13 ページ)

- タブレット導入に際し、実績のない民間企業を選定した決め手は

川島 さゆり (14 ページ)

- コミュニティでの声がけで「みんなで逃げる」訓練を
- 学校施設や通学路のブロック塀等安全確保を

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。内容に関しては要約して掲載しています。議事録は議会ホームページで閲覧できます。

2日目 9月4日

一般質問

佐藤 敏明 (15 ページ)

- 軽井沢高校の存続を
- 軽井沢高校前駅の設置は
- 水道設備等の老朽化対策は

西 千穂 (16 ページ)

- 空家等対策計画の策定は
- 繁忙期のタクシー不足は

土屋 浄 (17 ページ)

- 条例破りの乱開発を許すのか



軽井沢町議会 🔍 検索



遠山 隆雄

町営駐車場回数券の 販売方法の変更理由は

観光経済課長

通勤・通学者への利便を図るため

問 新軽井沢駐車場・軽井沢駅北口西駐車場の回数券販売方法を変更した理由は。
観光経済課長 回数券発行の目的は通勤・通学者への利便を図るため設けたものであり、その目的に沿って変更した。
問 回数券の発行目的は通勤・通学者への利便を図るためというが条例・規則ではそのような文言はないが。
観光経済課長 通勤・通学者の増加に伴い、繁忙期にはそれらの人が駐車できない状況にあるため回数券の発行を規制した。今後の状況を見て条例・規則を検討したい。

問 販売方法を変更しても、駐車場は先着順であり、遅く来た通学者等のために駐車場所は確保されるものでは
観光経済課長 7月の回数券販売実績から、単純に49人が購入を控えたため、実質的に49台の空きができたと考えている。
問 回数券とは頻繁に利用する顧客への割引制度で有効期限がある。通勤者等への回数券であれば有効期限の1年は長すぎないか。
観光経済課長 有効期限1年というのは長いと感じる。今後この部分について研究しながら変えるものについては変更したい。

一口メモ
固定資産評価替え時の1期納期は

問 固定資産税は3年に1回の評価替えがある。評価替え年度の1期目の納期が1カ月遅れの5月となっている。佐久市、小諸市、御代

田町では例年どおりの4月納期で納付書が発行されている。軽井沢町はなぜできないか。
税務課長 通常業務に加え、評価替えの業務量が非常に多く現状では難しく、昭和57年の評価替えより納期を遅

らせている。しかし、納期の変更により納税者からの問い合わせも多く、近隣の市町村では納期の変更していないことから当町でも可能か検討したい。



販売方法を変更しても先着順は変わらない



「固定資産評価替え」とは…固定資産税の対象となる土地と家屋の評価額を3年ごとに見直す制度です。

資格を有する保育士の賃金が安すぎないか



利根川 泰三

総務課長

近隣市町村と比較しても低いものではない

問 資格を有する臨時職員や登録保育士の賃金が安すぎないか。

総務課長 近隣市町村の保育士賃金と比較しても低いものではない。

問 登録保育士の雇用実態は。

子ども教育課長 臨時職員は時給1000円で6時間以内としており、週に1回で3時間の方や5回で30時間の方もいる。

問 現在の保育士の雇用状況は。

子ども教育課長 8月現在、正規職員48名、臨時職員20名、登録保育士29名。正規職員のうち10名は出産、育児、療養等で休暇中。

問 労働時間や休憩は守られているのか。

子ども教育課長 超過勤務や代休処理をお願いしている。子ども相

手なため、休憩が取れない状況もある。

問 休憩なしを含め残業に対しての手当は。 **子ども教育課長** もれなくつけている。

問 教育委員会と全職員との話し合いは定期的に行われているのか。

子ども教育課長 全職員とは難しい。年1回意見・要望の申告書を提出してもらい、対処や検討をしており、実情は把握している。

問 保育士負担軽減のために、共有部分の掃除等を外注できないか。 **子ども教育課長** 検討していく。

問 退職した職員が復帰する場合に正規職員として採用しないのか。 **総務課長** そのようなことはなく31年度の採用から採用条件を30歳

から40歳までとした。

健康保険証は適正に使用されているか

問 健康保険証の不適切な使用実態についての把握は。

住民課長 把握はしていない。

問 健康保険証を写真付きにできないか。 **住民課長** 国民健康保険法施行規則の様式により県内統一で交付しているので難しい。



保育環境の充実を！



寺田 和佳子

タブレットの導入に際し、実績のない民間企業を選定した決め手は

こども教育課長

熱意・アフターフォロー・軽井沢学への言及である

問 町内の学校全体で約1200台のタブレットを導入し、それを活用した教育が行われるようになる。町の負担軽減を考え、整備計画や機器導入のアドバイス等をする国の事業「ICT活用教育アドバイザー」の利用を考えなかったのか。

こども教育課長 アドバイザーについて把握していなかった。

問 アドバイザーと同様の効果を求め、当町と東大・信大が結んだ包括的連携協定を活用する考えはなかったか。

こども教育課長 導入段階での活用はできず、事業は進行している。今後、効果検証部分については協力いただけよう考える。

問 町は機器導入に際し、各学校からのヒアリング、システム構築

等をプロポーザルで選んだ企業に依頼した。企業選定にはさまざまな懸念があり、金額もかさむため、依頼するなら国や大学が関わる公的団体への依頼が多いと聞く。なぜ企業へ依頼したのか。

こども教育課長 理由はこの事業に携われる職員不足である。公的団体への依頼には、恐らく導入後のフォローは含まれないと考え、民間企業に依頼した。

問 依頼した企業は教育分野での実績がないと聞く。実績がない現状を払拭するほどの魅力的提案はどのようなものだったのか。

こども教育課長 確かに教育分野の実績はない。しかし、他企業もこの規模の実績はない。決め手は熱意・アフターフォロー・軽井沢学への言及である。

問 これから行われるという機器導入のリース入札には、教員側への授業指導を行う「教育支援チーム報酬」は含まれているのか。

こども教育課長 教育支援チームの報酬はリース契約には含まず、委託契約の中で行う。



一人一台のタブレットでどんな勉強をする？

コミュニティでの声かけで 「みんなで逃げる」訓練を



川島 さゆり

総務課長

自主防災組織の訓練で行い、組織の結成をさらに啓発していく

問 マイタイムラインの作成が必要では。

総務課長 先進自治体の事例は研究していく。

問 情報ツールの活用や防災ハンドブック、ハザードマップの正しい見方、周知は。

総務課長 情報伝達手段の多様化に取り組みであり、住民や議会から要望のあった戸別受信機は導入に向け検討している。今後はSNSの活用も研究し、自ら情報を入手するよう啓発していく。防災ハンドブック、ハザードマップは、自主防災組織や区長会等で周知していきたい。

問 深夜でも「避難勧告」を出せるのか。
総務課長 どんな状況であろうと夜中でも勧告は出すが、避難準備段階で早めの避難行動が大事となる。

一口メモ

問 指し示せば自分の意思が伝えられるコミュニケーションボード等の導入は。

総務課長 必要なツールなので導入を検討する。

問 簡易型避難用テント「ひなんルーム」の導入は。

総務課長 総合体育館、東部小、西部小へ各2セット備蓄。今後状況をみて増やしていく。

問 乳幼児液体ミルクの備蓄はできないか。
総務課長 期限もあるので備蓄より協定のほうが良いと考える。

問 自主防災組織の核となる防災士が必要だが、資格取得等助成を。
総務課長 県の自主防災組織リーダー研修を受けてもらい、希望があれば今後検討せざるを得ないと考える。

問 東京都の「女性の視点での防災ハンドブック」を参考に女性の意見を反映できないか。

総務課長 女性の参画、視点は重要なので参考にしていく。

学校施設や通学路のブック塀等安全確保を

問 通学路の点検は。こども教育課長 通常点検で担当課に繋がっている。今年度9月末に防犯も含め緊急通学路点検を行う。



要支援者の方へのヘルプや避難所での便利グッズ

一口メモ

「マイタイムライン」とは…いつ、誰と、危険な場所を避けて逃げるにはどうすればいいのかわかる、自分自身で避難行動を作成することです。



佐藤 敏明

軽井沢高校の存続を

教育長

町として援助していかななくてはいけないと考える

問 軽井沢高校の存続と学校の新たな構想を考える会議に町長が参加し、県の第2次高校再編について意見交換が行われた。町の考えは。

教育長 軽井沢高校は、過去5年間の入学者数が定員の120名を割り、第2期高等学校再編計画の再編整備計画対象校として可能性が高いので、町として援助していきたい。

問 住民も巻き込んだ支援策を考えているか。
町長 来年度の軽井沢高校を希望する生徒が1人でも増えるよう、でき得る限り努力をしていきたい。

軽井沢高校前駅の設置は

問 軽井沢高校前駅をつくる考えは。

住民課長 さまざま厳しい状況があり、現時

点で駅を新設する考えはない。

総合政策課長 町全体のまちづくりという視点で考えると、離山に限らず、ほかの地域においても、駅があれば便利だろうという話になるので、総合的に勘案した中で考えていかなければならない。

水道設備等の老朽化対策は

問 当町の導水管、送水管、配水管は、相当古い管が多いが交換、修理等は進んでいるか。
上下水道課長 年間1・5kmから2km程度の改修をしている。

問 漏水の点検方法は、

上下水道課長 音聴棒や漏水探知機で点検している。また、集中監視システムの配水量日報を確認し、状況に変化があれば、場所を探

すなどの対応をしている。漏水の調査委託で、早目に対応している。

問 防火水槽や消火栓の消防設備の老朽化対策は。

消防課長 改修等の必要性を精査し、長寿命化や更新の計画を立て対策していく。

問 点検方法は。

消防課長 1基につき3年以内に1回の点検、消防団でも除雪作業時に点検を実施。点検ハンマー等での確認、周囲のコンクリート破損等も確認し不良箇所は、その都度対応している。



町民に愛される地域高校として

空家等対策計画の策定は

住民課長

現状では策定しないが、研究は重ねていく

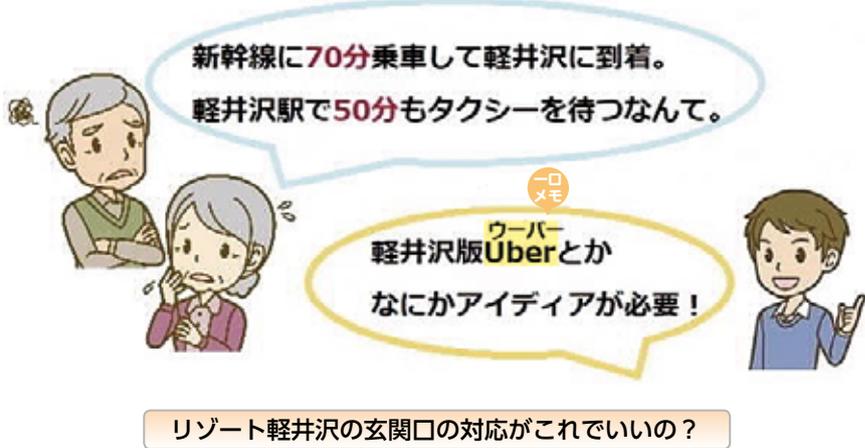


西 千穂

- 問** この計画なしに国の補助金等は得られないが、町はそれではないのか。
- 総務課長** 老朽危険建物対策要綱で対応する。もう少し深刻な状態になれば、そのときに法律を適用するため、計画策定を検討する。
- 問** 老朽危険建物対策要綱において、再三の指導にもかかわらず、改善のされない建物について、勧告は出していないのか。
- 住民課長** 改善も見られるので勧告はしていない。
- 問** 指導方法や回数は、住民課長 年に一度は現地確認をし、簡易書留で通知しており、最長のもは4年ということまで4回になる。
- 問** 4年前からの施策であるから、一度も応じていないことになる。勧告が必要なのは、住民課長 要綱による指導を強化していきたい。
- 問** 勧告に従わない場合の住宅特例用地の軽減措置の対象が町内になくということだが、どうだろうか。
- 税務課長** 住民登録のない建物を町では対象としていないことから、税制措置の対象となる建物はない。
- 問** 別荘関係者との話し合いが重要だ、との答弁が過去にあるが、その後の体制整備は、総合政策課長 別荘関係者同士で方向性を出していくことが基本で、行政主導で話し合うという考えはない。
- 問** コンパクトシティ構想を政策的に誘導するための独自課税や補助金創設の考えは、総合政策課長 現状ではない。

繁忙期のタクシー不足は

- 問** 軽井沢駅でタクシーを長時間待つ問題
- 繁忙期のタクシー不足は、タクシーを長時間待つ問題について、話し合いは、地域整備課長 タクシー協会5社に聞き取りを行った。JR等による駅構内運送承認が現在100台のところ、増加要請をし、13台が追加承認された。





土屋 浄

条例破りの乱開発を許すのか

町長

町は毅然として争っていく

問 女街道から上発地に向かうボンボン坂通りの西側の森林で、開発業者によるレジャー施設の工事をすすめ、開業しようとしている業者がいる。近隣の住民はその遊具が発する大きな騒音や木々の伐採に怒り、「軽井沢発地地区の自然を愛する会」を立ち上げ、多くの署名を添えて「開発の中止の指導を」と町に陳情しているが、町の対応は。

環境課長 平成28年2月に事前協議に入った書類の不備で返したままである。

問 28年2月にはすでに森林は広く伐採され、すぐにも開業できるまでに工事が進んでいた。事前どころではない。なぜ着工前に戻せ、と言わなかったのか。

環境課長 業者側は弁護士を立てており、係

争関係に発展しかねないので、町としてはなるべく中立公平の立場でということである。

問 せっかく「自然保護のための土地利用行為の手続き等に関する条例」をつくっても、悪質な業者に対して中立公平なんて言うていどうするのか。条例は守らなくてもいいものではない。罰則がないから仕方ないなどという言い訳はすべきでない。町の方から条例違反を司法に訴えてもいいではないか。

環境課長 相手が法的手段に訴えたらこちらも毅然として争う。

町長 議員と同じ気持ちである。業者が司法の場にゆだねても、町は毅然として争ってゆく。仮にあそこでレジャー施設を稼働しても、現状の業者の対応だとその後起きる色々

な問題にもきちんと対応しないことが分かる。やはりあそこは断念していただくよう町として進めていきたい。

今回このような形で議会で取り上げていただくとは行政の後押しになるので、たいへんありがたく思う。



藤巻町長（右から3人目）に要望する「発地地区の自然を愛する会」の人たち（左からの4人）

風越公園屋外テニスコート

人工芝改修工事請負契約 7773万円

議案
審議

最低制限価格の見直しは

問 この工事は、公募型一般競争入札で実施されたが、この中で最低制限価格を下回る失格が4社あった。低入札価格調査制度、最低制限価格制度は全国で9割が導入しているの理解できるが、今回の入札結果を見ると落札者と一番安い入札者の価格差が448万9千円と相当大きな金額だ。制度はわかるが一般町民からすると、消費税を含め500万円弱の経費が削減できるようなものがなぜ、という疑問が湧く。見直すべきでは。

答 制限付き一般競争入札試行1年目だが、ここまで失格が多いと町としても考えなければならぬ。今後こういった形が多くなれば見直さなければならぬと考える。

補正予算

ママに朗報！ 産後ケア事業 10月1日スタート



産婦健康診査事業

70万円

産後うつ予防や赤ちゃんへの虐待予防等

を目的に産後2週間及び産後1ヶ月等間もない時期のママに対する健診費用の助成が受けられます。

この健康診査によりケアが必要と認められた方は：

産後ケア宿泊型事業 32万円

出産後のママと赤ちゃんが自宅で生活をスムーズにスタートできるよう「浅間南麓こもろ医療センター」「東御市立助産所とうみ」で宿泊し、心身のケアや育児のアドバイスが受けられます。

対象は？

住民票のある生後90日間までの母子で、家族から十分な援助が受けられない・産褥期さんじよくの回復で不安がある・保健指導を必要としている

る方です。

利用期間は？

7日以内ですが、必要と認められる場合、さらに7日間の延長が可能です。

料金は？

町民税課税世帯 ↓3割負担
町民税非課税世帯 ↓1割負担
生活保護世帯 ↓無料

問

こもろ医療センターで出産した方が優先されるのか。また上のお子さんがある場合預かりは。

答 医療センターのベッドの空き状況による。助産所とうみは、昼間保育園等に通園し、夜は保護者がいれば宿泊可能。保護者がいない場合は宿泊はできない。
問 授乳が原因でうつになる方が多いが、乳房マッサージの料金は

含まれるのか。
答 母体管理での授乳指導等の乳房管理また沐浴指導が含まれる。乳房マッサージは別料金。

問 両親と同居していない方や義理の両親と同居しても頼みにくい、緊張する等で支援が受けられないことがある。生後90日で区切っているのか。また期間は最長14日間だが、その後のことは考えているか。
答 受け入れ機関で3ヶ月と決まっているので90日とした。最長14日間だが、それ以降は保健センターで相談を受ける。

問 両親が近くにいるも誰でも申し込めるのか。
答 両親が近くにいるも仕事等諸事情で家族からの支援が受けられない時は支援が受けられる。

国へ意見書を提出

9月20日、土屋浄議員他4名の議員から『日本政府が国連「核兵器禁止条約」に賛同し、批准の手続きを進めることを求める意見書の提出について』が発議されました。

反対討論

川島さゆり

まず最初に核兵器は絶対悪であり、とうてい容認できるものではないと言っことを強く訴える。条約の採択を巡って、核保有国の主張する核軍縮や核拡散防止などの現実的なステップで核廃絶を目指すという考え方と非核保有国の考え方の相違により溝が深まった。核保有国の協力の下での核廃絶のプロセスが担保されていない事が大きな課題である。日本はこれまでも唯一の被爆国として核保有国の核軍縮に貢献してきた。核保有国と、非核保有国での真の対話が出来、具体的な核軍縮の歩みが着実に進められるよう橋渡し役となる事が日本の使命であると考ええる。

賛成討論

大浦洋介

「核兵器禁止条約」の批准に賛成するかしないかは核兵器を容認するかしないかの判断である。私は昭和20年8月9日の原子爆弾で7万人もの犠牲者を出した被爆地長崎市の出身である。この議会ではもう1人長崎出身者の家族を持つ議員がいる。全国の地方議会の中で少なくとも、広島市、長崎市の出身議員の居る議会で「核兵器禁止条約」の批准を反対した議会を私は知らない。どこの議会も全会一致で賛成している。軽井沢町では1988年（昭和63年）9月26日に非核宣言を行っている。その町の議会が、町の宣言と異なる事とならないことを願っている。

●賛否のわかれた議案

議案	1 寺田和佳子	2 西千穂	3 押金洋仁	4 利根川泰三	5 柳澤信介	6 遠山隆雄	7 横須賀桃子	8 川島さゆり	9 土屋好生	10 佐藤幹夫	12 佐藤敏明	13 大浦洋介	14 土屋浄	15 篠原公子	16 内堀次雄	議決結果
発議第1号 日本政府が国連「核兵器禁止条約」に賛同し、 批准の手続きを進めることを求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-	可決 (12:3)

(○は賛成、議長は議決には加わりません)

日本政府が国連「核兵器禁止条約」に賛同し、批准の手続きを進めることを求める意見書

2017年7月7日、ニューヨーク国連本部で開催された「核兵器禁止条約交渉会議」において、122カ国（国連加盟国の63%）の賛成で「核兵器禁止条約」が採択された。

同条約は、核兵器の開発、実験、備蓄、移譲、使用及び威嚇としての使用の禁止、ならびにその廃絶を目指すものである。

また、同条約はその前文でわざわざ日本の被爆体験に触れ、「核兵器の使用による犠牲者（ヒバクシャ）ならびに核兵器の実験による被害者にもたらされた受け入れがたい苦痛と被害を心に留める」と述べている。まさに日本の被爆者の長年の訴え、核廃絶を求める世論が条約誕生の契機になったことは明瞭である。

この条約は50カ国が批准し、それから90日後に発効する。各国では批准のための作業が始まっており、この作業の先頭に日本こそが立つべきである。

核兵器禁止条約が一日も早く発効の日を迎えるために、日本政府がまずもって批准手続きを進めるよう要望する。

視察報告

総務
常任委員会

観光農業を視察

発地市庭運営のためのよりよいヒントを得るため、農業と観光を組み合わせた取り組みを学びました。

平成30年6月18日(月)
山形県寒河江市

【施設紹介】

まちづらんぽ組合をはじめ農協、市、観光協会、飲食店組合、タクシー会社などが加わり、地域ぐるみの観光農業組織を形成し、5つの施設があるアグリランドを運営しています。



くだものによる盛んな観光農業

【考察】

当町と共通する悩みとして、冬季の野菜の栽培が困難なことから、野菜を加工した乾物などを中心に他の産地の野菜を販売しています。参考となったのは、加工室の併設による加工品の販売等で、発地市庭でも加工室の有効活用は喫緊の課題だと感じました。

官民の連携を視察

官民連携 (PPP) の取り組みは、これからの自治体運営において、取り入れるべき手法で、公共施設の在り方を考えたときに最もその真価が発揮されます。この PPP 先進地である紫波町を視察しました。

【町長 紫波町】

紫波町 PPP の概要

民間の意見を集約して臨んだ、中央駅前都市整備事業「オガールプロジェクト」は、PPP 事例として注目されています。ここは、役場庁舎、宿泊施設の「オガールイン」、図書館、体育館、産直マルシェの他、レストラン、コンビニ、歯科医等のテナントによるコンパクトな複合施設エリアとなっています。施設は地元産木材の使用など徹底した地産地消や、人口減少、少子高齢化社会を見据えた、暮らしやすい、移住したくなるような素晴らしいまちづくりをしています。

平成30年6月19日(火)

【取り組みのポイント】

「町有地の安売りをしない、町民が地主」というまちづくりの手

順を守ったことにあり、結果的に全体として資産価値を高める効果を上げ、雇用をも創出しています。

人口3万人の町で、補助金に頼らない身の丈構想を基本とした民間主導のまちづくりは、東洋大学との連携や2年間で100回の住民との意見交換をするなど、丁寧に事業計画をしたことで、10年間放置されていた駅前の町有地に年間100万人が訪れるようになっていきます。

【考察】

「オガール広場」では毎週のようにイベントが開催され、産直マルシェなど朝から賑わっており、駅を利用する高校生や趣味の会の女性等いきいきと行き交う姿に紫波町の未来を感じました。

PPP は真に有効な公共施設の在り方を考

えることであり、自治体経営の重要な課題となつてきます。当町においても庁舎周辺整備を見据えて、住民からの意見聴取、PPP の手法に明るい大学などと連携し、行政だけでは無い、真に町民の福祉向上となるための事業となるよう、研究を深めていきます。



民間の意見を集約して臨んだまちづくり

一口メモ

「PPP」とは…「Public Private Partnership」(パブリック・プライベート・パートナーシップ)の略です。官民連携の意味で、官民が連携して公共サービスの提供を行う手法のことです。

視察報告

社会 常任委員会

病院経営を視察

経営改革と独自の取り組みについて学ぶため県内3カ所の公立病院を視察してきました。

平成30年6月25日(月)

【飯綱町立病院】

【注目すべき取り組み】

● 予防医療

健診充実のため保健

師は4名体制。

● 研修医・医学生の受け入れ

● 病院充実基金

平成18年に設立、退



飯綱町立病院

院する際の心付けを寄付として積み立て医療機器購入・メンテナンスなどに活用。

● 出前講座

自治会などの集まりで健康・栄養管理・リハビリ教室を実施。

【考察】

医師と行政をつなぐ役目の事務長の存在を重要視し、事務長が首長と病院長との意思疎通に努めています。全国の自治体病院におい

て事務長職2年未満が8割を占める中、飯綱町立病院事務長は35年の勤務歴でした。このようなことから、当町でも事務長人事に関して今後考えていくべきだと思いました。

【信濃町 信越病院】

【病院改革の歩み】

● 平成21年「病院改革プラン」を策定し「経営の効率化」、「再編・ネットワーク化」及び「経営形態の見直し」の3つの視点から病院改革に取り組む。
● 平成25年「病院あり方検討委員会」を立ち上げ平成27年「病院のあり方に関する答申書」をまとめる。
● 平成26年「長野県地域医療構想」の策定に取り組み。
● 平成27年「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を追加し「病

院新改革プラン」を策定。

【考察】

地域包括ケアシステムの構築に関し医療機関としてかかりつけ医としての機能、一次救急の機能、急性期病院と在宅をつなぐ「中間」機能、在宅医療、住民の健康増進のための人間ドック等の予防医療を行っており、人口は減少しているにも関わらず外来患者数は増加していることは注目すべき点だと感じました。



信濃町 信越病院

平成30年7月6日(金)

【佐久穂町立千曲病院】

【注目すべき取り組み】

● 土曜日隔週診療
年間外来患者全体の6・26%にあたる

● 平成25年 病院施設の改築計画を開始

● 平成26年 介護療養病床40床を全床医療療養病床に変換し一般・医療療養病床を各10床減床。

【考察】

病院長は月に1回軽井沢病院で診察をしており、千曲病院との比較、軽井沢病院ならではの地域の特殊性を抱えるが故の難しさについての考えも聞くことができました。経営面も考慮しなければならぬ反面、自治体病院の役割としての継続性が重要であり、民間病院のように利益を追い求めるだけでは役割を果たすことができないという自治体病院経営の難しさを改めて感じた視察でした。



佐久穂町立千曲病院

議員懇談会

議会では特定の分野を深く掘り下げる広聴の取り組みとして、町内各種グループ・団体と語り合う意見交換会を開催しています。

軽井沢町商工会

平成30年7月19日 15:00～17:00
軽井沢町商工会館

今回の懇談では街灯の維持管理、空き家対策、軽井沢ブランド認定商品の普及、発地市庭との連携、工業事業者の課題、22世紀風土フォーラム等について聞き取りをし、意見交換しました。

商工会は町内650事業所（10月1日現在）からなる会員の経営支援と地域振興に取り組んでいます。スキルアップや創業、ホスピタリティ向上に関するセミナー、IT化や金融の相談等により小規模事業者に寄り添った「伴走型支援」を実施しています。



商工会 理事 15名が参加

街灯について

町内10グループの街灯会の財政状況はどれも厳しい状況にある。町からの補助により通電は維持できているが設備を更新することができない。

発地市庭について

売上重視・観光客重視も理解できるが、商業という視点で考えれば、生活者・住民に喜んでもらえるような住民目線での施設運営も考えてもらえないか。

指定管理者の選定過程も不透明に感じる。商工会との連携をさらに模索してもらいたい。

軽井沢ブランド

認定商品について
一般企業の盛り上げりが少ない。発地市庭での売り場も確保したい。

工業事業者について

夏の最盛期は自粛期間、冬は寒さのため仕事ができないという特

殊な環境下で仕事をしている。働き方改革とは縁遠い労働条件である。

考察 町内街灯会はいずれも財政的に厳しく、支柱等の撤去交換に充てる費用に乏しい、もしくは無い状況が改めてうかがえました。またサービス業・工業いずれの分野でも後継者不足、労働力不足を訴える声が多く聞かれました。

今後は一般会員の方々から、より個別的需要をきくなどさらに広聴の機会を重ねていきたいと思えます。



議員は9名が出席した

「議会とまちづくりを語る会」のお知らせ

10月29日(月) 午後7時から9時 馬取公民館

10月30日(火) 午後1時から3時 借宿公民館

10月31日(水) 午後1時から3時 くつかけテラス 多目的室



10月30、31日は、はじめての日中開催です。
夜のご参加が難しかった皆さま、ぜひお出かけください！



新春

第2回 議場コンサート

かぐら

神楽鑑賞会

～親しまれる議会を目指して～

だいだいかぐら

出演：太々神楽

軽井沢町議会では、親しまれる議会を目指して、議場により多くの皆さまに足を運んでいただこうと、今回、議場での神楽鑑賞会を企画いたしました。

「いままで議場なんて行ったことがない」という方も、まずはリラックスして神楽を楽しみながら、気軽に本会議場を体験してみませんか。

平成31年1月11日（金）

町役場3階 本会議場

入場
無料

※開催時間等、詳しくは後日町議会ホームページ・町広報・折込チラシ・NHKのデータ放送等でも詳細をお知らせします。

主催：軽井沢町議会 お問い合わせ：議会事務局 TEL.0267(45)8910

表紙のことは

写真はアサギマダラという蝶です。フジバカマの蜜を吸いにとまった瞬間を狙いました。撮影場所は借宿で、フジバカマをたくさん植えられている方と、高の高地域に多く生息するよう、軽井沢でもよく見られます。アサギマダラは渡りをする蝶で知られ、遠く南西諸島や台湾へ海を渡って飛ぶものもいるそうです。友人たちと情報交換しながら軽井沢の四季を楽しく撮影しています。

（新軽井沢 S・T）

表紙の写真は読者の方から提供された写真です。読者が参加する紙面づくりのひとつとして企画致しました。今後も町民住民の視点で捉えた町の表情を掲載していきたいと思えます。みなさまからの写真のご応募をお待ちしています。

モニターの皆様からのご意見の一部を紹介します

議会だよりモニター アンケート

専門的な語句は何度でも説明を

町民会議は G7 のときと同じと言われても、初めて読む人はわからないのではないか。(旧軽井沢 男性)

答「町民会議」の他、「ALT」のようなアルファベットの略語についても、繰り返しでも説明を付すべきというご指摘をいただきました。スペースが許す限り改善していきたいと思えます。

もっと説明が欲しい

町道等の工事箇所は地図があるとわかりやすい。(成沢 女性)

答追加説明を求めるとご要望は他にもいただいております。どこまでできるかが今後の課題だと感じます。

色彩をバリエーション豊かに

裏表紙がとても色彩豊かなので、他のページももう少し色味を足してもいいのではないか。(追分 女性)

答ご指摘のとおりだと思います。毎号テーマカラーを基調とした色使いにしていますが、単調になっている印象は否めません。4色印刷の利点をもう少し生かしたいと思えます。

モニターの意見に沿って改善されている

回を重ねるごとに見やすい工夫がなされていると感じる。(南平台 女性)

答たいへん励みになります。モニター制度導入により目指したのは双方向のメディアでした。まだまだ足りないところもありますが、今後も読者の皆さんが参加する紙面づくりを進めてまいります。

このように毎号たいへん多くのご意見を頂戴し、「さらに伝わる」紙面作りに役立てています。

読者モニターからのお便り

「議会とまちづくりを語る会」は議会が町民と接点を持ち多くの意見を出して戴く為に企画した会だと思えます。参加していると各地区から福祉関係、病院関係、子育て、諸々の大切な意見が議員の皆さんと気軽に意味深い話し合いがされています。

行政と町民との太いパイプ役がこの会の主旨で有りさらに重要案件については必ず議会で取り上げ審議される事が約束されています。議会だよりは議会傍聴できなかつた町民への意義ある伝達誌だと思えます。昨今何かと病を抱える子ども、障がい、一人親何かを抱えながら必死に生きていられる皆さんに出会います。どんな環境におかれても公正と信義を信頼して互いに温かく助け合いユニバーサル精神を尊重する軽井沢町。明るい家庭と伸びゆく町を築きあげる為には常に行政町民一貫したテーマであるのではないのでしょうか。最後に日頃感じている事、町長、教育長、ソフト面に深い眼差しを向けていただけますか。

荒木クミ子
(原文ママ)



編集後記

秋も深まって参りましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、9月会議は決算月。議会として事業8テーマを抽出、集中審査を経て事業評価を行いました。それぞれ成果を問い予算へと繋げられたものもあり、一定の成果を得られた一方で課題も見つかり結果としては良かったと思えます。

任期も後半、今後も皆様から愛される議会だよりをめざし最後まで頑張りますのでよろしく願います。(川島)

議長 市村 守
副議長 押金 洋仁
委員 横須賀 桃子
委員 西 千穂
委員 柳山 信介
委員 遠山 隆雄
委員 川島 さゆり
委員 佐藤 幹夫
委員 内堀 次雄

発行/平成30年10月25日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389-0192
☎0267(45)8910
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社
☎0268-22-0126